

第1号様式(第2条関係)

特定建築物届

大分県知事

殿

平成〇〇年△月□日

届出者 住所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇
氏名 〇〇〇〇株式会社
代表取締役〇〇〇〇
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第5条第1項第2項の規定により、特定建築物について、下記のとおり届け出ます。

記

1	特定建築物の名称	〇〇〇〇 ビル
2	特定建築物の所在場所	〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
3	特定建築物の用途	事務所、店舗
4	政令第1条各号に掲げる用途に供される部分の延べ面積	16,000 m ²
	上記以外の用途に供される部分の延べ面積	700 m ²

5 特定建築物の構造設備の概要

別紙のとおり

- 6 特定建築物の所有者、占有者その他の者で当該特定建築物の維持管理について権原を有するものの住所及び氏名
(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

住 所	〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇
氏 名	〇〇〇〇 株式会社 電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

- 7 特定建築物所有者の住所及び氏名
(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

住 所	同 上
氏 名	〃
住 所	同 上
氏 名	〃
住 所	同 上
氏 名	〃

(注) 共有又は区分所有がある場合は、連記すること。

- 8 建築物環境衛生管理技術者の氏名、住所及び免状番号

住 所	〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇
氏 名	●● ●●●
免状番号	第〇〇〇〇〇〇号

その者が他の特定建築物の建築物環境衛生管理技術者である場合は、当該特定建築物の名称及び所在場所

名 称	◇◇◇ ◇◇◇
所 在 地	〇〇県◎◎◎市〇丁目〇〇番地〇〇

- 9 特定建築物が使用されるに至った年月日又は、特定建築物に該当するに至った年月日

平成〇〇年△月□日

構造設備の概要

特定建築物の名称 ○○○○ビル

		敷地面積	建築面積	総延べ面積	建物構造					
		30,000m ²	16,700m ²	16,000m ²	鉄筋コンクリート・その他 ()					
					地上6階・地下2階					
構 造 の 延 べ 面 積 及 び 用 途	階数	特定用途専用部分			共有部分等			特定用途以外の用途部分		
		延べ面積	室数	用途	延べ面積	室数	用途	延べ面積	室数	用途
	B2	400m ² 500m ² 1,000m ² 80m ²	4	倉庫 機械室 駐車場 便所	m ²			m ²		
	B1	800m ² 800m ² 100m ² 100m ² 200m ²	5	店舗 社員食堂 理髪店 便所 その他						
	1F	1,200m ² 350m ² 50m ² 100m ² 300m ²	3	映画館 パチンコ店 レストラン 便所 その他						
	2F	600m ² 1,100m ² 100m ² 200m ²	6	結婚式場 宴会場 便所 その他						
	3F	600m ² 1,100m ² 100m ² 200m ²	3	会議室 展示場 便所 その他						
	4F	1,000m ² 800m ² 100m ² 100m ²	6	事務所 図書館 便所 その他						
	5F	1,800m ² 100m ² 100m ²	15	事務所 便所 その他						
	6F	2,000m ²	24	ホテル				600m ² 100m ²	2 1	共同住宅 診療所
計	延べ 16,000m ²						延べ 700m ²			

設 備 概 要	空 氣 調 和 設 備 系 統	空	系統	設置場所	型式・性能	台数	給排気等方式
		1	ロビー系統	1F	〇〇型 △△Kcal/h	1	
		2	レストラン 系統	1F	〇〇型 △△Kcal/h	1	
		3	結婚式場・宴 会場系統	2F	〇〇型 △△Kcal/h	1	
		4	客室系統	6F	〇〇型 △△Kcal/h	2 4	
		5	その他	B2～6F	〇〇型 △△Kcal/h	2 0	
		換					
	附 属 設 備	機械名		種別(方式)	能力	台数	備考
		ボ	イ	ラ	吸収式冷温水 発生機	電熱面積	1
冷		却	機	角形冷却	冷却ton	1	
エ		ア	フ	イル	タ		
加		温	装	置	冷温水コイル		
外		気	洗	滌	装	置	エアフィルター
管理				自主管理	委託管理		
飲 料 水 設 備 概 要	水源の種別		上水	井水 その他()			
		容量及び能力	構造・内容	設置場所	揚水ポンプ	滅菌機	
	受水槽	〇〇m3	FRP製	1F	15kw	有・無	
	高架水槽	〇〇m3	FRP製	屋上	15kw		
	給水管材質		硬質塩化ビニール製				
	管理		自主管理			委託管理	

排水 水 設 備 概 要	排水処理施設	容量	ポンプ			設置場所	
			形式	能力	台数		
	排水槽	○m3	水中ポンプ	○m3/h	1		
		m3					
		m3					
		m3					
管	理	自主管理			委託管理		
汚 水 設 備 概 要	汚水処理施設	容量	ポンプ			設置場所	
			形式	能力	台数		
	公共下水道直結						
	し尿浄化槽	m3		人槽		放流先河川	
	合併処理浄化槽	○○m3	長時間ば っ気	○○人槽	1	放流先河川 ○○川	
	管	理	自主管理			委託管理	
清 掃 設 置 概 要	ダストシユート	有			無		
	汚物の集積場所	1F廃棄物保管庫		汚物集積容量	○○m3		
	焼却場	形式		能力	設置場所		
	管 理	清掃	自主清掃		業者委託		
		汚物処理	自己処理		・ 市清掃局	・ 業者委託	・ その他()
そ族・こん 虫駆除		自主駆除		委託駆除			

そ の 他	管理を外部の者に委託している場合は、委託先の住所及び氏名	住 所	〇〇県△市□□
		氏 名	(株) 〇〇
の 他	電気技術者、ボイラー技師及び冷凍機械主任者の免許所有者数	電気技術者	〇人
		ボイラー技師	〇人
		冷凍機械主任者	〇人

別紙

維持管理業務委託状況

業 務	委 託 先	
	名 称	所 在 地
建築物環境衛生管理技術者	〇〇〇〇 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
建築物内清掃 (自主管理・一部委託)	〇〇〇〇 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
空気環境測定 (委託)	〇〇〇〇 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
空気調和設備維持管理 (委託)	〇〇〇〇 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
ダクト清掃維持管理 (委託)	〇〇〇〇 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
飲料水水質検査 (委託)	◇◇◇◇ センター	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
貯水槽清掃維持管理 (委託)	〇〇〇〇 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
簡易専用水道法定検査 (委託)	◇◇◇◇ センター	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
雑用水水質検査 (委託)	◇◇◇◇ センター	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
雑用水槽、汚水槽清掃維持管理 (自主管理)		
ネズミ昆虫等防除 (委託)	◆◆◆◆ 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地
廃棄物の処分 (委託)	◎◎◎◎ 株式会社	〇県〇市〇 〇丁目〇番地

(1) 特定建築物の届出者について

届出義務者は原則として、特定建築物の所有者ですが、その特定建築物の全部の管理について権原を有する者がいるときは、その者が届出義務者となります。

ただし、共有又は区分所有に係る特定建築物については、各共有者又は区分所有者がそれぞれ届出義務者となりますので、この場合には、連名で届け出て下さい。

なお、届出義務者が法人の場合は、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名を記入して下さい。

(2) 特定建築物の名称

一般に使われている名称があればその名称を、ない場合は、その特定建築物を特定するに足る名称を記入して下さい。

(3) 特定建築物の所在場所

特定建築物が所在する場所と当該特定建築物における管理事務所等へ直接連絡できる電話があれば、その電話番号を記入して下さい。

(4) 特定建築物の用途

特定建築物の用途は法施行令第1条各号に掲げる区分による用途を記入して下さい。記入例のように複数の用途に供される場合は、全ての用途を列記して下さい。

(5) 政令第1条各号に掲げる用途に供される部分の延べ面積及びそれ以外の用途に供される部分の延べ面積

特定用途に供される部分の床面積の合計及びそれ以外の部分の床面積の合計をいうもので、建築基準法でいう延べ面積とは定義が異なります。

(6) 特定建築物の所有者、占有者その他の者で当該特定建築物の維持管理について権原を有するものの住所及び氏名(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

※ 添付書類

(1) 特定建築物の所有者以外に特定建築物維持管理権原者がある場合((2)に掲げる場合を除く。)

当該特定建築物維持管理権原者が当該特定建築物の維持管理について権原を有することを証する書類

(2) 特定建築物の所有者以外に特定建築物の全部の管理について権原を有する者がある場合

当該者が当該特定建築物について当該権原を有することを証する書類

(7) 特定建築物所有者等の氏名等

上記届出義務者と同一です。電話番号も忘れず記入して下さい。

(8) 建築物環境衛生管理技術者の氏名等

選任した建築物環境衛生管理技術者の住所、氏名、免状番号について記入して下さい。

複数の特定建築物を一人の建築物環境衛生管理技術者が兼務することは、原則としてできません。

また、建築物衛生管理業の監督者等とも兼務することができませんのでご注意ください。

(9) 特定建築物使用開始年月日

特定建築物の全部が使用されるに至った年月日をいうものでなく、特定建築物の一部についてその用途のために使用されるに至ったときはその年月日を記入して下さい。

(10) 特定用途延べ面積及び特定用途以外の延べ面積

各延べ面積を記入して下さい。

特定建築物の各階の内容を記載例のように階数、床面積※、居室数※、特定の用途及びその面積、並びに特定用途以外の用途の区分及びその面積を詳細に記入して下さい。

床面積

建築物の各階又はその一部で壁その他の区画の中心線で囲まれた部分の水平投影面積による。
(建築基準法施行令第2条第3号)

居室

居住・執務・作業・集会・娯楽・その他これらに類する目的のために継続的に使用する室をいう。(建築基準法第2条第4号)

延べ面積

特定用途に供される部分の床面積の合計をいうもので、建築基準法でいう延べ面積とは定義が異なります。

- (11) 当該建築物の構造設備の概要について、各項目につき記入例のように記入してください。
なお、これらの設備等について必要な図面を添付して下さい。
- ア 空気調和設備
- (ア) 空気調和（機械換気）設備系統
系統ごとに設置場所、形式・性能等を記入して下さい。
 - (イ) 附属設備
空気調和（機械換気）に関係する機械別に機械名、種別、能力等を記入して下さい。
- イ 飲料水設備、排水設備、汚水設備、清掃設備について
- (ア) 飲料水設備
水源の種別を選択し、丸を記入して下さい。
受水槽等設置している場合は、容量及び能力等を記入して下さい。
また、貯湯槽を設けている場合、飲料水と同様に貯湯槽についての容量及び能力等を記入して下さい。
 - (イ) 排水設備
排水槽を設置している場合は、容量及びポンプの形式、能力等を記入して下さい。
 - (ウ) 汚水設備
設置している汚水設備の種類について、容量、形式、能力等を記入して下さい。
 - (エ) 清掃設備
ダストシュートの有無、汚物施設の情報（集積場所、容量）、管理方法について記入して下さい。
- ウ その他
- 管理を外部に委託している場合は、委託先の住所及び氏名を記入して下さい。
また、電気技術者、ボイラー技士及び冷凍機械主任者の免許所有者がいる場合は、その人数を記入して下さい。
- (12) 維持管理業務の委託状況
- 各維持管理について、委託を行っている場合は、委託先の名称及び所在地を記入してください。なお、自社で実施する場合は、自主管理と記入ください。また、一部委託の場合は、自主管理・一部委託とし、委託先の名称及び所在地を記入してください。
- (13) その他
- 記載事項が多いため、上記様式に書ききれないときは、別紙を用いて作成していただいても構いません。